

芦屋市公有財産に係るサウンディング型市場調査結果概要

令和5年3月24日

1 調査の目的

未利用となっている公有財産を効果的に利活用し、維持費の軽減や財源の確保を図るため、サウンディング型市場調査の手法を活用し、市有地の市場性の有無や利活用の可能性、課題を把握・整理するため、対話を通じて民間事業者から広く意見や提案を求め、市場性を把握するための調査を実施するもの。

2 実施スケジュール

実施要領の公表	令和4年12月21日(水)
参加申込書の提出期限	令和5年2月28日(火)
提案書の提出期限(任意)	令和5年2月28日(火)
サウンディング調査(個別対話)の実施	令和5年3月9日(木)～3月17日(金)
実施結果概要の公表	令和5年3月24日(金) 予定

3 個別対話への参加団体

1 団体

4 個別対話結果概要

(1) 対象土地

- ①前田町 109 番 12、
- ②前田町 117 番 4、
- ③大榎町 12 番 15、12 番 16
- ④伊勢町 65 番

(2) 提案内容

学校園等で排出される食品廃棄物を肥料に変える「コンポスト」を設置し、生成された肥料を併設の市民農園や学校園で利用、売却することで、コストの削減並びに税収増を目指すもの。

5 今後の進め方

ご提案いただいたアイデアやご意見を参考に、未利用市有地の利活用方法を検討してまいります。今回提案がなかった土地等についても、民間事業者の皆様のご意見を伺えるよう今後も同様の調査を検討します。